

科学者・発明家

はじめての 科学者・発明家

ガリレオは何を問い、どうためしたの？

ふりこの きまりと、望遠鏡で見た 空

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

- ① 同じ 長さの ふりこで、ふれはばを 少しだけ 大きく すると、1往復する 時間は どう なりますか。「とても 長くなる」「とても 短くなる」「ほぼ 同じ」から えらびましょう。



動画で 見る
場面 3
「ふりこの きまり」

- ② ガリレオが 望遠鏡で 見つけた ものは、「木星の まわりを 回る 衛星」「新しい 元素」「光の 色の 帯」の どれですか。



動画で 見る
場面 5
「望遠鏡で 空を 見る」

- ③ 落ちる 物の 動きの きまりは、「ずっと 同じ 速さで 落ちる」「だんだん 速くなる」「だんだん おそくなる」の どれですか。



動画で 見る
場面 4
「落ちる 物の きまり」

ガリレオは何を問い、どう ためたの？

ふりこの きまりと、望遠鏡で 見た 空

- ① 同じ 長さの ふりこで、ふれはばを 少しだけ 大きく すると、1往復する 時間は どう なりますか。「とても 長くなる」「とても 短くなる」「ほぼ 同じ」から えらびましょう。

ヒント 時計に 使う ことを 考えた きまりです。

答え 「ほぼ 同じ」です。ふれはばが 小さい 間の、ガリレオが 見つけた きまりです。5年の 理科でも、ふりこが 1往復する 時間は、長さによって 変わる ことを 学びます。

- ② ガリレオが 望遠鏡で 見つけた ものは、「木星の まわりを 回る 衛星」「新しい 元素」「光の 色の 帯」の どれですか。

ヒント 「衛星」は、地球や 木星などの 惑星の まわりを 回る 天体です。地球の 衛星は 月です。

答え 「木星の まわりを 回る 衛星」です。1609年に 作った 望遠鏡で 空を 観察して 見つけました。

- ③ 落ちる 物の 動きの きまりは、「ずっと 同じ 速さで 落ちる」「だんだん 速くなる」「だんだん おそくなる」の どれですか。

ヒント 進む きよりが ふえて いくのでしたね。

答え 「だんだん 速くなる」です。落ちはじめから 同じ 時間ごとに 進む きよりが、はじめを 1と すると、3、5、7の わりあいでも ふえて いきます。